9月2日	月	13:30 ~ 16:00	薬剤師会出前講座 橋本市 サロン歩み会テーマ「認知症について」 アオイ薬局 田中薬剤師 参加者 23名 「認知症について」の講義と「物忘れプログラム」・「脳年齢」の測定を行いました。 田中講師からは認知症の人への対応の心得 "3つの「ない」" ○驚かせない ○急がせない ○自尊心を傷つけないを是非お願いしたい・・などという話がありました。 講義のあと静かな涼しい場所を準備いただき「物忘れプログラム」・「脳年齢」の測定を行いました。 結果はここでは申し上げられません。 秘
9月5日	木	15:00	口腔ケア事業 第3回 研修会「口腔ケアのやり方」講義と実習
		~ 16:20	場所:特別養護老人ホーム南山苑 講師:南労会紀和病院 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 白石菜保子先生参加者:合計18名 (施設内9名 施設外5名 協力歯科医師4名) 3回研修の最後の研修になりました。 白石先生からは、口を固く閉ざしてしまう方・・口腔ケアに関して、今までに嫌な経験やつらい体験をされたのではないでしょうか!自分の家族にするようにやさしく心を込めて実践してほしいと思いを伝えられました。 保健所 御影部長からは、「この地域から口腔ケアを広げていきましょう。」と挨拶がありました。 最後に南山苑岩崎施設長に伊都歯科医師会土田会長から「終了証」が送られました。
9月10日	火	9:30 ~ 10:30	薬剤師会出前講座 橋本市 紀見老人会 テーマ 「薬の正しい使い方」 ヨシダ薬局 吉田薬剤師 参加者 35名
			こちらの会は男性方が大勢活動されておられるのが印象的でした。やはり、薬に関しては質問が多くあります。それだけ日頃間けない、誰に聞いたらいいのか困っていたのだと感じます。薬は医師があなただけのために数ある中から考えて処方されたものです。他人と同じ症状だからと安易にあげたりもらったりしてはなりませぬ。。。講師の吉田先生からは、参加者からの質問に、「こんな恐ろしいことが起こりますよ。」と喝が入りました。

9月10日	火	13:30	診療所内カンファレンス 阪中外科 13名参加
		~ 14:20	5症例のカンファレンスを実施
			*薬剤師が2名参加されました。阪中先生は、在宅で投薬の管理ができない方を週1回訪問されたりもして在宅医療に貢献されているので、薬剤師の協力が必要となる場面も多いようです。協力してできる限り安全に在宅療養が続けられるといいる。また
			ですね。 * 医師や現場の介護職が期待する介護必要度と行政が下す介護保険認定度のギャップが大きいことがあります。本当に必要な人に必要なサービスが受けられる体制ではないようです。しかし、ここで出た問題を黙っていては何も解決されないので、
			ひとつづつでも声を出していきたいです。
9月13日	金	14:00 ~	診療所内カンファレンス 横田整形外科 11名参加 6症例のカンファレンスを実施
		15:00	 先生のリハビリに対する考え方がとても素敵です。
			医療でも介護でもリハビリを必要とされる方は多くおられます。自立させるような在宅支援とは、服の着脱や清潔・排泄行為だけに着眼してリハビリを行うのではない。 行動範囲を広げるような新しい発見が必要である。 そしてそのハードルを乗り越えるために、 PT・OT・ST・看護師・栄養士・・・等の専門職と協働していくことが必要ですよ。
			また、「大変な人」の対応を医師もケアマネも一人で抱え込むことなく、他の担当医・リハや包括・相談員・看護師等みんなで 分担することで負担を軽くすることができる。 ・・・・一人で悩んでおられるケアマネさんへ・・・
			当センターもご利用くださいませませ!
9月17日	火	14:00 ~	診療所内カンファレンス 梅本診療所 8名参加 7症例のカンファレンスを実施
		15:00	本人も高齢の夫もトイレの始末ができない。デイサービスも2回/W利用しているので、介護保険で在宅の支援は2回/日が精いっぱい。これ以上どうしたらいいのかわからない・・・ケアマネが一人で抱え込まないでカンファレンスに出してくれてよかった。まずは本人がどうしたいか、夫はどうしたいか、子供たちもこの現状を知っているのかそのうえでどうしたいのか。きちんと順序を踏んで整理し、次回開催時に成功例として報告していただけたらいいなぁ。
08100	+	12,00	
9月19日	小	13:00 ~	リルビリ協会 出前講座 九度山町サロン夢 テーマ 「腰痛について」
		15:00	理学療法士協会伊都支部副会長 橋本市民病院 吉岡PT 参加者 18名
			①腰痛は原因がわからないことが多い。 ②腰痛等で通院している方は運動をするときは医師にまずは確認して行いましょう。
			③最近の腰痛に対する考え方・・じっと寝てたらダメ。
			3つのポイントをわかりやすく説明してくれました。 また、腰痛は予防と適度な運動が効果的です。有酸素運動の代表である運動(ウォーキング等)も薬や食事療法と比較 すると継続が難しいようです。是非、誰かと一緒に「つれもていこら~」で継続していっていただきたいものです。
			体組成計で体脂肪率や筋肉量などを測定しました。今日の参加者のほとんどの方が2本杖ウォーキングに参加されているようで、あっぱれな結果でした。また、忘れたころにお邪魔いたします。

9月19日	木	14:00	口腔ケア事業 第3回 研修会「口腔ケアのやり方」講義と実習
	·	~	場所:介護老人福祉施設やまぼうし
		16:00	講師:南労会紀和病院 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 白石菜保子先生
			参加者:合計40名 (施設内29名 施設外7名 協力歯科医師4名)
			内容は9月5日南山苑と同じ
			実習では玄関ホールまで場所をお借りして、白石先生や協力歯科医師と直接話をしながら進めていただきました。 最後にやまぼうし事務局 山浦幸一様から「またこういった企画があれば参加させていただきたい。」と、ご挨拶をいただき、土 田歯科医師会長から終了証を贈呈されました。 参加者からは、「白石先生の話で心が動いた。」「優しく丁寧にされたら心地よい。」「オシャンティにケアを楽しみたい。」など意 見を聞くことができました。今後継続して質の高いケアの提供を期待いたします。
			TELENCE NO. PRINCE GOING TO SERVE AND THE SE
			THE A ST.
9月25日	水	13:30	薬剤師会出前講座 橋本市 城山台3丁目 おひさまカフェ
		~	テーマ「薬の正しい使い方」
		14:00	コジマ薬局 児嶋薬剤師会長
			参加者 69名
			「ハンドアウト資料はいりません。」「気楽にためになる話を聞かせてほしい。」と依頼があり、コーヒーやお茶をいただきながら、おしゃべりしたりまた出たり入ったりするのかなと、リラックスムードで参加してびっくりしました。なんと会場は満席で玄関まであふれ、誰一人席を立つことなく、メモをとるなど熱心に話を聞いておられました。設立が男性ということもあり、男性方の参加も多く受付や掃除も男性方も熱心にされておられるのが印象的でした。さすが薬剤師会長、この大勢の参加者にわかりやすく時々笑いもとって、時間管理もされて・・・「またお願いします。」と願いされて帰ってきました。
			The state of the s

9月26日	木	15:00	口腔ケア事業 第3回 研修会「口腔ケアのやり方」講義と実習
		~ 16:30	場所:特別養護老人ホーム ひかり苑・天佳苑 講師:南労会紀和病院 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 白石菜保子先生 参加者:合計42名 (施設内24名 施設外10名 協力歯科医師8名) 内容 9月5日南山苑・9月19日やまぼうしと同じ
			白石先生からは、「口腔ケアは患者様・利用者様の命を守ることにもつながります。私たちは真摯に免許をかけてみんなで一緒に質の高いケアを継続する使命があるのではないでしょうか。」という話がありました。ケアの実習では、勤務終了後、講義を聞いて喉がカラカラの時にオレオを食べて・・・ケアを受けた人は「あ~すっきりした」「恥ずかしい」「口を開けるのも嫌だ~」など様々な反応をしていました。応援に駆け付けた8名の協力歯科医師とも話をし、また実際にケアを受けたりもしながら、実習されていました。